

[022] 文獻探究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10131>

出版情報：文獻探究. 22, 1988-09-20. 文獻探究の会
バージョン：
権利関係：



編集後記

○ 「文献探究」第二十二号をお届けします。

○ お忙しい中、板坂先生、今西先生には貴重な御寄稿を賜りました。心よりお礼申し上げます。

○ 数年来、決まって八月二十日か二十一日であった、蛸 蝶の第一声が聞こえない。異常気象の影響か果たまた自然荒廃のあらわれかと気を揉む中、二十六日早朝に鳴く。まずは一安心。難航が予想された本号の編集も、やはり若干遅れ気味ながら、無事完了。こちらもほっと一安心。

○ 本号が期せずして文学特集となったのは残念ですが、それも諸般の事情による所、蔭で泣く泣く次にまわりたいとの通知が語学方面からは多数寄せられて居ります。次号はまた文学語学双方の力作が居並ぶ誌面の復活することと存じます。

○ このところ、若手会員の投稿が少ない。投稿経験者より編集経験者が多いというのは、「同人誌」としては明らかに異常である。我れわれは編集屋であってはならない。――以上自戒の弁でした。

○ 次号は来春三月刊行の予定、締め切りは二月末日です。活発な投稿を期待しております。

(田中、坂本記)